



広報

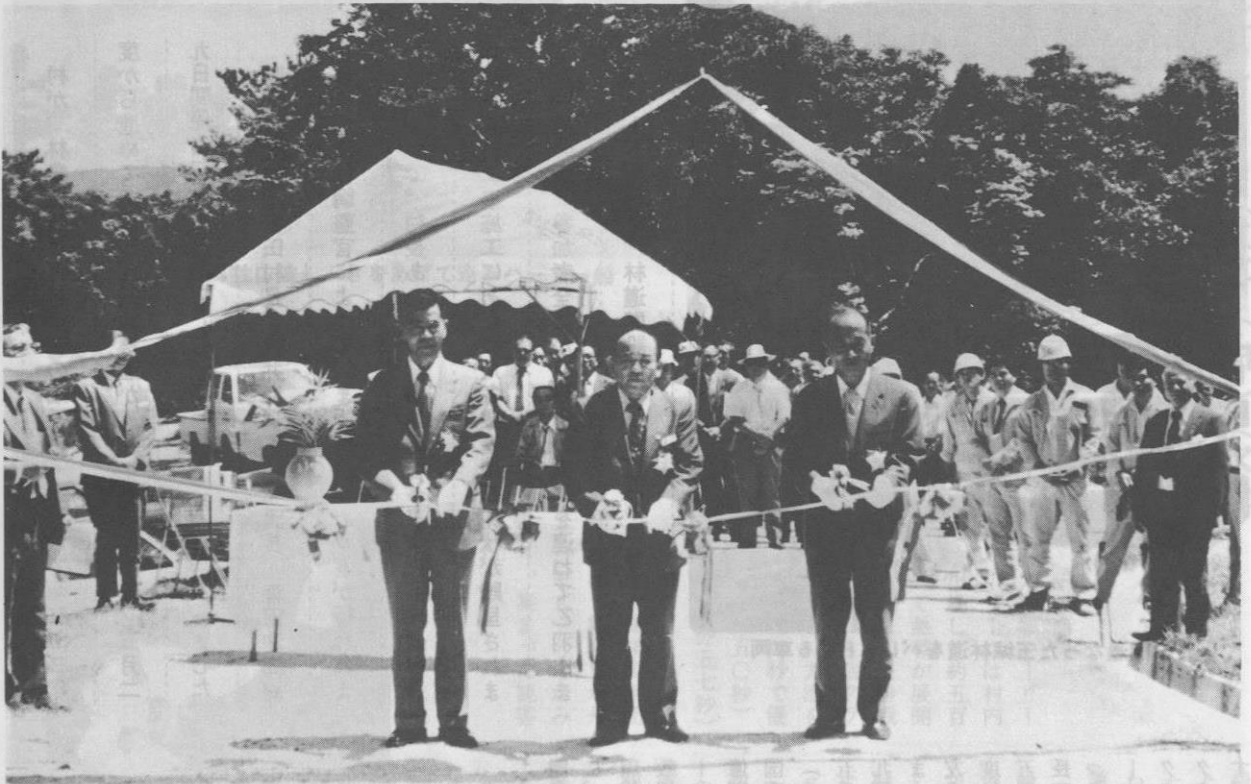
No.68

なまきじん

1981 7月

村章

(毎月1日発行)



▲玉城林道開通

村が林業振興と資源開発のために、昭和53年度から進めていた玉城林道がこのほど完成。5月29日盛大に開通式が行われた。(写真はテープカットする松田村長(中央)ら、関連記事2面に)

今帰仁村の人口(昭和56年5月31日現在)

人口 10,050人(-24) ()内は前月比



5,089人(0)



4,961人(-24)



世帯数 2,774戸(+8戸)

十一	十九	八	六	五	四	三	二	
村民カレンダー	おしらせ	村商工会が五六年度総会	経営知識・技術の向上をめざし 数々の事業を計画	風しん流行のきざし 妊娠初期の女性は注意を くらしのアドバイス	保健婦だより	六・七広報のできるまで	大切ですよ!ふだんからの心がけ 水事故の多い季節 事故防止の	第七回老人クラブ大会開催
						活動の発展と老人福祉の向上を	第七回老人クラブ大会開催	玉城林道開通
						勇壮・盛大に(海神祭)		

目次

編集発行：今帰仁村役場総務課秘書広報係
〒905-04 沖縄県今帰仁村字仲宗根219 電話 098056-2101
印刷：沖縄高速印刷株式会社
南風原町字兼城577 電話0988-89-5513

玉城林道開設

林業振興と

資源開発に活用

村が、林業発展と森林資源の活用の一環として昭和五三年度から進めていました玉城林道が五五年度で完成し、五月二十九日関係者二五〇名が出席して盛大に開通式が挙行されました。開通式では、松田村長、嶺井沖繩県林務課長、森田沖繩総合事務局総務調整官によって、まずテープカットが行われました。次いで、村長あいさつ、事業報告、来賓祝辞が述べられ、さらに工事施工にあたった各業者に感謝状が贈呈されました。式の後、参加者全員が、百台の車両を連ねて乙羽山までパレードを行い、林道開設を祝いました。



▲開通した玉城林道をパレードする車両

玉城林道は、玉城西アザナ原謝名乙羽原、崎山与保城を横断し、県道名護運天港線と本部循環線、県道一一六号線、村道平敷伊豆味線をつなぐ、〇五六メートルの道路です。総工費は一億四、四九五万円、内訳は、国庫補助一億一、五九五万円、(八〇%) 県補助一、四四九万五千円(十%) 村負担一、四四九万五千円(十%) となっています。設計は総合設計一与儀実友氏。工事請負は五三、五四年度は今帰仁建設(宮城康吉社長)五五年度は順建設(運天順一社長)。さらに、林道開設効果によって、人工造林七、二三ヘクタール、天然林改良二〇、二五ヘクタールの造林事業、七、二ヘクタールの伐採が行われています。

森林は、単に林業振興のみならず、環境浄化、水源確保、海城保全、野鳥保護など、あらゆる効果を生み出します。村では、林業構造改善事業、生活環境保全整備事業にとりくみ、林業の発展と森林資源の確保と活用に努めているところであり、県の指導援助をうけながら各施策を講じています。林道事業もこの一環としてのものであり、これまで全く道がなかったときの不便や危険が解消され、今後の植樹、育樹に役立つものと期待されています。

なお、村では今年度から、第二次計画事業として、本林道終点から今泊を結ぶ仲尾次尾山原林道を着工することになっています。



開通式で式辞をのべる
松田村長

ユッカヌヒー恒例の行事

勇壮盛大に

ハーリー・角力・モズク取り競争など

海神祭

村水産業の発展を祈願して

ユッカヌヒー(旧五月四日)恒例の行事となった、村漁協(沢砥鉄英組合長、組合員一三六)主催の「海神祭」が、六月五日、午後二時から運天港で行われました。

海神祭は、一年間の豊漁と航海の安全を祈願して行われるもので、約二千人余の見物客が見守る中、ハーリーと角力大会が盛大に催されました。

当日は、あいにくの雨模様となりましたが、松田村長の打ち鳴らすハーリー鐘を合図に、雄大な海の祭典の幕が切っておとされました。



▲勇壮に波しぶきをあげて走るハーリー船

▼角力大会重量級優勝の一瞬



まず、組合員の御願ハーリーに続き、職域ハーリーには村内の十二チームが出場し、約五百メートルのコースで熱戦が展開されました。その結果、決勝戦には、商工会、北糖、盆裁クラブの三チームが進出し、力漕をみせた商工会が二分四九秒で優勝。二位北糖(二分五〇秒)三位盆裁クラブ(二分五七秒)でした。

ハーリーに続き、海洋少年団によるカヌー競漕、組合員が丹精こめて育てたモズクのつかみ取り競争もあり、集まった観客を喜ばせました。

また、五時からの角力大会は、軽量級(七五キロ以下)と重量

級(七五キロ以上)にわかれて十時過ぎまで行われ、軽量級で兼次光正選手(古宇利)重量級で喜屋武盛彦選手(仲宗根)がそれぞれ優勝しました。以下、軽量級二位長堂正繁(具志堅)三位喜納清憲(古宇利)重量級二位島袋剛(運天)三位新城博(名護)の順位でした。



▲人気があったモズクとり競争

ところで、村の漁業は年々基盤整備が進み、とる漁業からつくる漁業へのモデルチェンジがなされたウニ移植、モズク養殖も、組合員の努力により着々と実を結びつつあります。今後と

も、流通機構の安定と技術の向上により、村の基幹産業として大きな成果をあげるものと思われま



▲角力大会重量級優勝の喜屋武盛彦選手(上)と軽量級優勝の兼次光正選手(下)

活動の発展と 老人福祉の向上を 第七回 村老人クラブ大会開催



▲老人福祉の向上をめざして行なわれた老人クラブ大会

村老人クラブ連合会（湧川善雄会長、会員千五百人）による「第七回村老人クラブ大会」が六月十一日午後二時より役場ホールで行われました。

大会は、老人クラブ関係者が一同に会し、過去の反省や意見交流により、一層の充実発展と老人福祉の向上を図ろうというものである。

当日は、内間村助役、嘉陽村議長、大城村教育長、与那嶺北老連会長をはじめ、会場一ぱいに約四五〇人のお年寄りが参加し昭和五五年度事業報告ならびに決算報告、五六年度事業計画な

らびに予算説明が行われました。さらに、優良老人クラブと功労者の表彰が行われ、天底・崎山両老人クラブに優良表彰、金城（仁太郎）（勢理客）仲里正吉（平敷）（照屋林秀）（玉城）の三氏に功労者表彰がありました。また、福祉増進と豊かな地域づくりにまい進することを決議した大会宣言が満場一致で採択されました。なお、大会終了後、各校区代表のお年寄りに由る歌や踊りの余興が披露され、大会に花をそえました。

村の六五歳以上の高齢人口はすでに全人口の十六％近くに達しており、県や本土の七％前後に比し、年毎に長寿村のイメージを強くしています。ところが過疎化の傾向に加え高齢者社会が進む昨今、雇用や社会福祉、医療保険など、いろいろな問題が山積しているのが現状です。それらの問題に対し、行政側が対応策を講ずるのは当然のことですが、それにも増して、高齢者の自主的な活動の充実が、今日重要なポイントとされています。村老連が、今後自分たちの活動を通して、生きがいづくりや組織の強化、さらには豊かな地域づくりに役立てよう望みたいものです。

各課紹介③ 厚生課

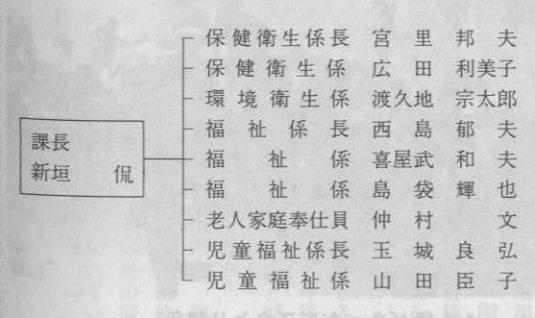
福祉・衛生部門を 住民課より分離

厚生課は、今回の機構改革により、新設になった課です。これは、多岐にわたる住民福祉を課にまとめることにより、その充実を図ってまいりたいというものです。これまで、住民課の中に位置づけられていた、保健衛生係、福祉係、保育係を分離し、あらたに課としてスタートしました。厚生課は、このように、社会福祉全般と、保健衛生関係の二本柱となります。また、青少年健全育成業務が、新しく厚生課の業務として位置づけられています。

課長は新垣侃氏で、職員は表のとおりです。なお、各係の具体的な業務は次のとおりです。

まず、保健衛生係の業務は、伝染病予防、母子保健、精神衛生、保健活動、じん荼、し尿処理、墓地および火葬に関する事、ならびに公害に関する事となつています。

次に福祉係の業務は、生活保護、民生委員に関する事、身体障害者福祉、老人福祉および老人医療費に関する事、精神



▲ルールを守って楽しい海水浴

水の事故の多い季節

大切です！ ふだんからの心がけ

六月から八月は、水の事故が目だつて増える時期です。四方海に囲まれている沖縄では、水の事故はこの時期に限らず一年中起こっていますが、六月から八月が特に多く、この三カ月間県下一せいに水難事故防止運動が展開されています。渡久地警察署管内における水の事故は、昭和五五年中一発四件、死者二件に対し、五六年六月五日現在、すでに発生二件、死者二件で、特に死者は五年中と同数です。このような状況にかんがみ、同署においては、海辺の警ら、ならびに救急法の訓練、ポスター、チラシ等

事故防止の心がけ

- ① 広報、危険箇所点検等を行い、事故防止に努めています。
- ② 何となくでも村民一人一人の普段からの心がけです。
- ③ 子供たちも、夏休みに入るころになると、水に親しむことが多くなります。特に、子供の事故は保護者の責任——と心得て普段から注意することが大切です。
- ④ 水難事故を防ぐために、次のことを守るようにしましょう。
- ⑤ 海上注意報や波浪注意報等の発令中は、泳いだり、ボート遊びをやめましょう。
- ⑥ 水に入る前に必ず準備運動を

行政相談委員の小浜さん表彰

昭和五二年四月一日以来、本村の行政相談委員として活躍されている小浜孝子さんが、今年四月一日から引き続き委員として国務大臣行政管理庁長官から委嘱されました。

また、同委員は、これまでの活動実績が高く評価され、去る五月十五日には、行政管理庁沖繩行政監察事務所長から

感謝状を授与されています。

行政相談委員の仕事は、国や県・市町村の仕事について

- ① 納得がいかない
- ② どうしてもよくわからない
- ③ こうしてほしい

などの苦情や相談を受けるものです。

年金や保険、税金、道路、川農地、公害、交通、登記など、皆様の暮らしにつながる苦情や

相談がありましたら、お気軽に行政相談委員の小浜孝子さんをお訪ね下さい。

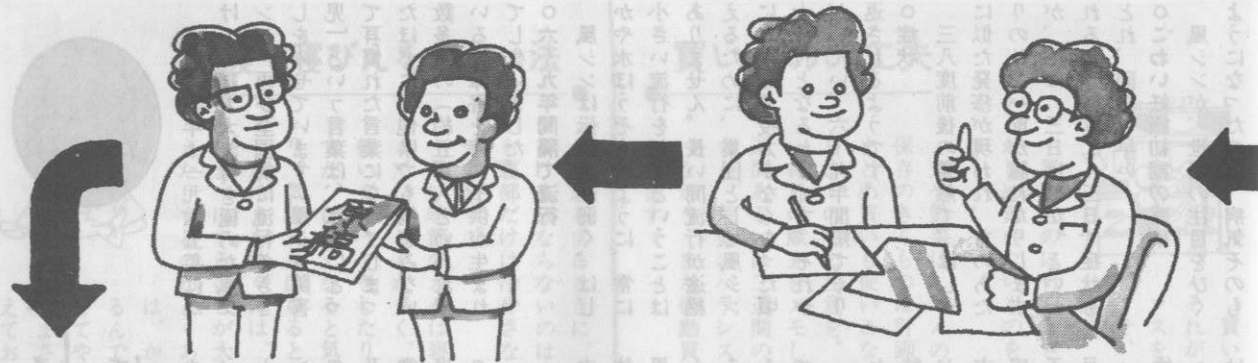
なお、相談の申し出は、直接口頭でなさることをお勧めしますが、簡単なものは電話や手紙でもかまいません。もちろん相談は無料で秘密を守ります。

行政相談委員の
住所 一宇湧川一八八五
電話 一二一〇八

Smokin' Clean

ちょっとした心づかいら味のうち

日本専売公社



印刷会社へ原稿渡し



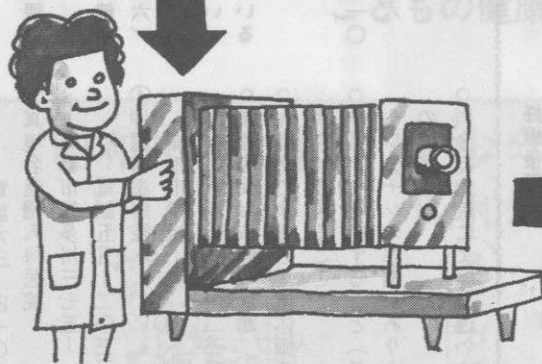
原稿制作・編集



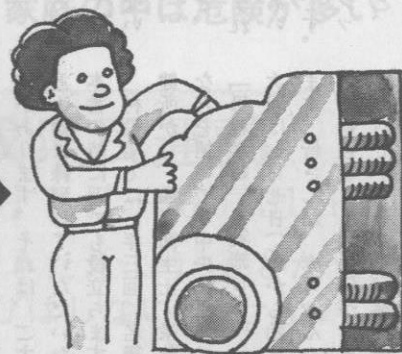
タイプ・写植文字打ち



校正



版下原稿の撮影及び製版



印刷

広報配布までの行程をイラストでつつつてみました。

ご承知のとおり、広報はだんに役場の情報をおしらせするだけのものではなく、村の記録として、あるいは皆様からの直接、又は間接的な要望を、村行政に反映させるのが目的です。

村政に関すること、日頃思っていることなど、何でも結構です。ご意見をお寄せ下さい。あて先は、村役場総務課秘書広報係までどうぞ。



取材・写真撮影



村民からの声

今回は、「広報のできるまで」と題して、

村では、広報なきじんを毎月一日に発行し、村内の各ご家庭また、県内や本土、外国の村出身者の方々にお送りしています。

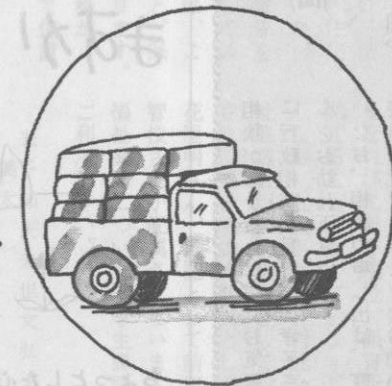
各ご家庭に配られるまでには、各字区長さんや班長さんなど、多くの皆様のご協力がないとできないものであり、紙面よりお礼申し上げます。



区長、班長を通じて各家庭へ



製本



納品

広報のできるまで



風しん流行のきざし 妊娠初期の女性は注意を

一九六四年、一九六五年にかけて沖繩で大流行を極めた風シんが、再び全国的に流行のきざしをみせています。「風シん障害児」という言葉は、私達にとつて耳慣れた言葉になってしまつたほどに、他県でも例をみない数多くの(約五百人といわれている)障害を持つ子供が生まれてしまつてしまつた。

のよりも、病気の原因であるウィルスが、胎児に奇形を起すこととです。妊娠のごく初期に風シんにかかつてしまつと直接胎内の赤ちゃんにもウィルス感染が及んで、目、耳、心臓などに異常のあるいわゆる「風シん障害児」が生まれる恐れがあります。抗体価の検査と感染予防を積極的に

風シんは一度かかると血清の中に風シんウィルスに対する抗体ができ、二度とかかりません。風シんにかかったかどうかかわからない人はぜひ抗体検査を受けるようおす、めします。結婚する前に検査しておくことが賢明です。

抗体検査の結果、陰性といわれた方で妊娠を予定している方に保母や学校の先生など、子どもと接する職業についている方は予防接種を受けて積極的に感染予防をすることが大切です。予防接種を受けた後は最低二カ月の避妊が必要で、抗体陰性の方に妊娠初期の方は人ごみなどへ出ることは避け、二〇週までは、時々(一週一十日間隔)抗

三八度前後の発熱で、はしかに似た発疹が現われ、首のあたりのリンパ節が腫れたりします。が、俗に「三日はしか」といわれるように、二三日で症状もとれ、回復も早い。
〇こわい妊娠初期の感染
風シんが、世間の注目をひくようになったのは、病気をその

買ひものは計画的に行いましょう。それがムダを省くことにも栄養のバランスを保つことにもつながります。そこで、食料品を買う時の心がまえを一言。
買ひものに行くときは、残りものの点検をし、あらかじめ買ひたいものをメモしてから行くようにしましょう。



魚や野菜はしゆんのをかうように心がけますが、保存のきくものは計画的に買うと経済的です。しかし、まとめ買ひも使いこなせず腐らせたりすることもありますのでご注意ください。
毎日の献立をメモしてありますか。一週間あるいは二週間の献立をきめておくと、栄養のバランスを保つことにもつながり、また衝動買ひを防ぐことにもなります。

くらしのアドバイス

梅雨明けとともに、強い日差しが照りつけ、日射病にかかる人が増えます。特にかかりやすいのは、日常体を鍛えていない子供が、炎天下で激しい運動を続けたような場合です。人間の体は、暑いときには汗をかいて体温の上昇を防ぐように仕組みられていますが、弱い子供は、その対応ができなくて、体温が高くなってしまふのです。
軽症の日射病では、頭痛や目まい、吐き気などの症状がみられ、中等症になると、汗がでなくなり、皮膚が乾燥して呼吸が乱れ、興奮状態になります。こういう症状をみせたら、衣服をとって涼しい所に寝かせ、水分を十分補給します。このとき、できるだけ塩分も補給して下さい。さらに、冷たいタオルや水まくらで体を冷やします。中等症までなら、このようにして二、三時間休めばたいい元気になるります。

家庭の中は危険が多い

七月一日は国民安全の日。乳幼児のいる家庭では思わぬものが凶器と化します。安全に対するしつけと同時に、家庭内の危険物、危険場所の点検を試みましょう。
扇風機——まわっている扇風機に指を入れると、深く切ります。アミやしかりしたガードをつけるなどのくふうが大切。
テーブルクロス——子どもがひっぱると、上のものが落ちてケガややけどをします。テーブルクロスは使わない方が無難。
台所——ほうちよう、レンジ、オープン……台所はもっとも危いところ。子どもがかんたんにとり出せないようにし、いつもきちんと整理しておきましょう。



- 料金 ●三五〇円
- 検査結果については看護課で個別に説明します。
- ※詳しいことについては保健所看護課(名護二二六三六)か、今帰仁保健婦駐在(二二〇一)に問い合わせして下さい。
- 〇風シんの予防接種をしているところ
- ①上のくら産婦人科医院
那覇市久米町一八一一〇
電話六二一六七一六
- ②糸数産婦人科医院
那覇市泊一〇九一八
- ③真境名産婦人科医院
那覇市繁多川三七五一
電話五五二〇三三
- ④沖繩浦添病院
浦添市伊祖
電話七八一〇三三
- 〇接種を受ける時の注意
- 〇保健所で検査した抗体価の証明を持参すること
- 〇前もって電話すること(日程やワクチンの準備がありますので)
- 〇料金は病院によって違います。

妊娠中の心がまえ 胎児の時から愛情を持って育てましょう

とてもほしかった赤ちゃんができ、「丈夫に産み、育てたい」と思う反面、初めての妊婦には一種の不安もあることでしょう。そこで、出産までの心がまえを少し述べてみました。
妊娠初期
なるべく早く、母子健康手帳を交付してもらいましょう。諸検査を受けることは、母体の健康保持、さらには予防的な役割を果たすことができます。
妊娠中期
やや安定してきて、ママに對しても時々スキップがあり、新しい人生の基礎づくりの責任を感じずにはいられないと思います。
ほしくてできた赤ちゃん、ほしくなかったとは、生まれて直後から、母と子のふれあいにも少しの違いがあるようです。「精神的なものが、スキップにもずれができてくる」と、琉大助教授の石川先生(心理学)の説がありました。
胎児の頃から愛情を持って育てましょう。

妊娠後期

お産の準備品から、妊婦体操それにお産の痛みを最小限度にする「ラマーズ法」という呼吸法があります。それは、ご主人と一緒に練習していただいたら本番の時にも役立ちます。村役場では、年三回、名護保健所から、歯科衛生士、栄養士などを招いて、中央公民館で、「母親学級」を実施しています。次回は七月七日(火)から始まります。皆さんが、赤ちゃんのために勉強なさるお手伝いができれば幸いです。その他、参考資料のスライドも準備しています。では、その時にお会いしましょう。(助産婦 松田 苗)

買ひものの工夫

買ひものに行くときは、残りものの点検をし、あらかじめ買ひたいものをメモしてから行くようにしましょう。

昼寝で寝びえをしない法



昼寝をするときに、もつとも用心しなければならぬのは寝冷え。少くとも腹部だけは冷やさないように注意すべきです。
暑い季節のカゼは寝冷えが原因となつてひくことが多く、とくに子どもの寝冷えのカゼは、軽いクシャミをしたり、急性鼻カタルを起こす程度ですが、ひどくなると気管の上部にかけて粘膜が赤くなり、気管支炎になると熱が出たりします。
寝冷えを防ぐには、寝ているときに身体を冷やさないようにすることが大切です。それも暖まつたり、冷やしたりするのがよくありません。昼寝をする子どもには、かけたものをはがさないようにくするんでやるか、腹巻のようなものを着せてやるかといひましょう。日ごろ、冷水まきつや乾布まきつで、皮膚をきたえておくことも大切です。

梅雨明けとともに、強い日差しが照りつけ、日射病にかかる人が増えます。特にかかりやすいのは、日常体を鍛えていない子供が、炎天下で激しい運動を続けたような場合です。人間の体は、暑いときには汗をかいて体温の上昇を防ぐように仕組みられていますが、弱い子供は、その対応ができなくて、体温が高くなってしまふのです。
軽症の日射病では、頭痛や目まい、吐き気などの症状がみられ、中等症になると、汗がでなくなり、皮膚が乾燥して呼吸が乱れ、興奮状態になります。こういう症状をみせたら、衣服をとって涼しい所に寝かせ、水分を十分補給します。このとき、できるだけ塩分も補給して下さい。さらに、冷たいタオルや水まくらで体を冷やします。中等症までなら、このようにして二、三時間休めばたいい元気になるります。

こどもの健康

昭和56年 夏の青少年育成県民運動
昭和56年7月1日～8月31日
スローガン
●夏だきたえよう 心とからだ
●夜遊びはしない させない みのがさない

はみがき150個を寄贈

村の学校歯科医である神元繁一氏(字仲宗根 250)より、コルゲートはみがき 150個の寄贈が村教育委員会にありました。これは、むし歯予防デーにちなんで贈られたもので、村教育委員会では、さっそく村内の各学校に配布しました。

神元氏は、これまで子どもたちを対象にした数々の寄贈を行っており、関係者に喜ばれています。ご芳志ありがとうございます。

座喜味副知事来村

座喜味沖繩県副知事一行が、6月3日、産業視察のため、本村を訪れた。一行は、村役場で松田村長、内間助役から、村の概要説明を聞いた後、古宇利島に渡った。古宇利島では、古宇利区長や喜納村議員の案内で、スイカやタバコ、漁港施設などを見て回った。

村役場で村長、助役より説明を聞く座喜味副知事



兼中PTAが移植作業

兼中PTA(島袋輝志雄会長)では、6月14日、同校内の松や桜、ラパチョなど十数本を移植した。同校では、今年度校舎の改築を行うことになっており、東側の並木が工事に支障をきたしていたもの。当日は、山内昌雄校長をはじめ教員、父兄約25人が参加し3~4メートルもある大木を汗を流しながら、次々掘りおこした。なお、これらの木は、西側校門の並木として植えられることになっている。

移植作業に汗を流すPTAの皆さん



おしらせ

おしらせ

おしらせ

おしらせ

おしらせ

城跡発掘調査概報を発刊

今帰仁村教育委員会では、村文化財調査報告書第4集「今帰仁の文化財(イシガントー、シマチスジノリ、アミスガー)」に続き、第5集「史跡今帰仁城跡(第1次発掘調査概報)」をこのほど発行した。

これは、城跡の発掘調査の経過と、遺構、出土遺物などを、写真や資料でまとめたもの。教育委員会では、希望者に対し無料で差し上げていますので、希望者は、直接村教育委員会(担当一松田)までどうぞ。

交通事故巡回相談

沖繩県交通運輸課では、交通事故被災者からの相談、及び各機関へあっせんする交通事故相談業務を各市町村において実施しています。

今帰仁村においては、次のとおり、巡回相談が実施されます。相談希望の方は、直接会場へおこし下さい。

日時 7月9日(休)午前10時~午後3時
場所 村役場ホール

国民年金額引上げられる

国民年金の老令年金等が別表のとおり引上げられました。

それは物価上昇に伴うもので7.8%の上昇率であります。又それと共に保険料額も別表のとおり57年4月分より引上げられます。

項	目	改正前	改正後	実施	
老令年金	40年	806,400	869,300	五六年七月	
	25年	504,000	543,300		
	10年	318,600	343,500		
	5年	271,200	292,400		
	障害年金	1級	627,000		675,900
	2級	501,600	540,700		
	母子及び遺子年金 ※(母子は加算額あり)	501,600	540,700		
	寡婦年金	老令年金の1/2	老令年金の1/2		
	死亡一時金	23,000	23,000		
福祉年金	老令福祉年金	270,000	288,000	五六年八月	
	障害福祉年金	1級	405,600		432,000
		2級	270,000		288,000
	母子年金 (子の数による加算あり)	351,600	374,400		
保 険 料	月額	4,500	月額 5,220	五七年四月	

※子の数による加算 第2子60,000 第3子から24,000
母子加算(拠出年金のみ)180,000

村商工会が五六年度総会

経営知識・技術向上をめざして 数々の事業を計画

村商工会(座間味栄金会長)は、昭和五六年度通常総会が、五月三十日午後三時から中央公民館で行われました。総会には会員一三七人の外、松田村長、吉田県議、嘉陽議長ら来賓多数が出席し、五五年度事業報告、収支決算、五六年度事業計画、収支予算などが承認されました。村商工会は、二四七人の組合員の経営向上や村の産業振興のため活発な活動を続けており、特に村まつりには中心的な役割を担っています。今総会では、経営に関する知識や技術向上に関する活動、今後強力に推進することが全会一致で決定されました。また、座間味会長は「長期的な展望に、組合員の経営安定と地域に密着した活動を」と、会員に呼びかけていました。なお、任期満了に伴う役員の変更も行われ、表のとおり新役員が決定しました。

村商工会新役員

会 長	座間味 栄 金	(座間味プロパン)
副 会 長	太 田 守 信	(太田すし屋)
"	玉 城 徹 夫	(民宿今帰仁)
顧 問	宮 里 政 徹	(北部港運)
理 事	上 原 寛 一	(上原菓子店)
"	古 堅 宗 清	(古堅商店)
"	平 良 正 男	(平良文具店)
"	仲 里 邦 夫	(今帰仁建材)
"	上 間 正 春	(琉銀今帰仁支店)
"	山 城 金 長	(糖友社)
"	宮 城 康 吉	(今帰仁建設)
"	大 嶺 和 男	(今帰仁電器)
"	山 川 哲 男	(山川電気)
"	上 地 完 衛	(上地電気)
"	大 嶺 英 元	(大嶺写真館)
"	金 良 宗 幸	(金良電化センター)
"	大 城 初 子	(まるいちほきもの店)
"	運 天 美 智子	(スナック都)
監 事	島 袋 辰 己	(たつみ屋)
"	座間味 栄 稔	(座間味バンク修理)

マルケイ資金の活用を

小企業等経営改善資金(通称マルケイ資金)の貸付限度が、今年四月一日より一部改正されましたので、お知らせします。

- ▼設備資金
 - 三〇〇万円(旧三〇〇万円)
- ▼貸付限度額
 - 三〇〇万円
- ▼貸付期間
 - 三以内(据置六カ月含む)
- ▼貸付条件等は次のとおりです。
 - 金利は年六・八%で、
 - 貸付期間
 - 三〇〇万円
 - 据置六カ月含む

事業計画・予算を承認 八人の功労者を表彰

村PTA連絡協議会(島袋輝志雄会長)では、六月十六日、午後二時から中央公民館において「昭和五六年度総会」を開催した。村P連は、村内各小中学校、北山高校のPTAで構成されており、参加した三五人の会員によって、昭和五六年度予算案、事業計画案が承認された。また、これまで会の運営や発展に貢献した八人の方々に、島袋会長から表彰状が贈られた。次は、受賞された八人の方々。

- 伊是名和子(天底小PTA)
- 新城吉清(今帰仁中PTA)
- 平良勝一(今帰仁小PTA)
- 前田吉仙(北山高PTA)
- 大城藤夫(兼次中PTA)
- 玉城毅(兼次中PTA)

活発な意見がかわされた村PTA連絡協議会総会



○喜屋武和夫(兼次小PTA)
○玉城吉範(古宇利小PTA)
なお、受賞者を代表して、大城藤夫氏が「これを機会にして受賞者一同ますます会の充実のためにがんばっていききたい」と抱負を話していた。

村P連
総 会

- ▼対象
 - 小企業者
 - 商業、サービス業は常時雇用者が二人以下。製造業、その他は常時雇用者が五人以下。
 - 小企業者に準ずるもの
 - 商業、サービス業は常時雇用者が二人以下。
- ▼貸付要件
 - ①地区内で一年以上営業している
 - ②従前から商工会の経営指導を受けている方。
 - ③所得税、法人税、事業税、市町村税を完納している方。
 - ④沖繩振興開発金融公庫対象業種であること。

年間随時受け付けをしていますが、この制度の申し込みやお問い合わせは、村商工会へどうぞ。

なきじん版
7月1日～8月1日

村民カレンダー



7/1 水	○村婦人会指導者研修会(多野岳、2日まで) ○心配ごと相談(13:30、中央公民館)	17 金	○家庭教育学級(14:00、天底小)
2 木	○健康体操(20:30~22:00、上運天公民館)	18 土	○健康相談(8:30~12:00、保健婦室)
3 金		19 日	○乳児健診(10:00、役場ホール) ○村球格技大会(9:00、北山高校、外)
4 土	○国頭地区PTA指導者研修会(13:00 リゾートステーション、5日まで) ○ゲートボール普及講習会(14:00、リゾートステーション)	20 月	○区長会(14:00、役場ホール)
5 日		21 火	○夏の全国交通安全運動(30日まで) ○母親学級(13:00~16:00、中央公民館) ○健康体操(20:30~22:00、仲宗根公民館)
6 月	○区長会(14:00、中央公民館) ○レクリエーション研修会(老人、婦人、 青年対象、14:00、中央公民館)	22 水	○社会の風紀環境浄化推進懇談会(13:00、中央公民館) ○心配ごと相談(13:30、中央公民館) ○3歳児健診(13:00、役場ホール)
7 火	○健康体操(20:30~22:00、仲宗根公民館) ○母親学級(13:00~16:00、中央公民館)	23 木	○健康体操(20:30、22:00、上運天公民館)
8 水	○心配ごと相談(13:30、中央公民館)	24 金	○中央婦人学級(14:00、中央公民館) ○村農業委員会定例会(10:00、中央公民館)
9 木	○村民生委員協議会定例会(14:00、中央公民館) ○交通事故巡回相談(10:00~15:00、役場ホール) ○健康体操(20:30~22:00、上運天公民館)	25 土	○健康相談(8:30~12:00、保健婦室)
10 金	○人権相談(10:00、中央公民館)	26 日	○村ゲートボール選手権大会 (9:00、リゾートステーション) ○子豚セリ市(13:00、家畜セリ市場)
11 土	○ゲートボール普及講習会(14:00、リゾートステーション) ○今中母親と女教師の会(13:00、今中) ○健康相談(8:30~12:00、保健婦室)	27 月	
12 日	○陸上記録会(村営グラウンド) ○村PTAバレーボール大会(9:00、北山高)	28 火	○母親学級(13:00、中央公民館) ○健康体操(20:30~22:00、仲宗根公民館) ○中央青年教室(20:00、中央公民館)
13 月		29 水	○母子映画劇場(19:00、中央公民館) ○心配ごと相談(13:30、中央公民館)
14 火	○母親学級(13:00、中央公民館) ○健康体操(20:30~22:00、仲宗根公民館)	30 木	○健康体操(20:30~22:00、上運天公民館)
15 水	○心配ごと相談(13:30、中央公民館) ○村公民館長(各区長)研修会 (14:00、中央公民館)	31 金	○固定資産税納期
16 木	○中央高齢者教室(14:00、中央公民館) ○肉用牛セリ市(12:00、村家畜セリ市場) ○健康体操(20:30~22:00、上運天公民館)	8/1 土	○健康相談(8:30~12:00、保健婦室) ○国頭郡野球大会(名護市、2日まで)

■先の今帰仁村まつり実行委員会(実行委員長松田村長)において、今年の村まつりは、八月二九日(土)、三〇日(日)の二日間決定しました。行事内容については、次回の広報で紹介したいと思います。

■村民コーナー私の一言、村政Q&Aは、皆様からのご意見がなかったためお休みです。今月の皆様からのお便りをお待ちします。

■七月の声を聞くだけで猛暑を連想してしまいます。暑いのは南国沖縄の沖縄たる所以ですがこの時期に注意したいのは、夏バテや食中毒、日射病など。夏バテは、食事療法や効果的運動である程度防げますが、涼感を演出するのも暑々しい夏を乗りきる一つのアイデア。うっとろしい家具や飾り物をかたづけスッキリした夏向きの部屋に。庭先へのうち水や風鈴をつるすのも効果満点。暑気をはねとばすために、各ご家庭でも工夫してみてください。

編集後記

